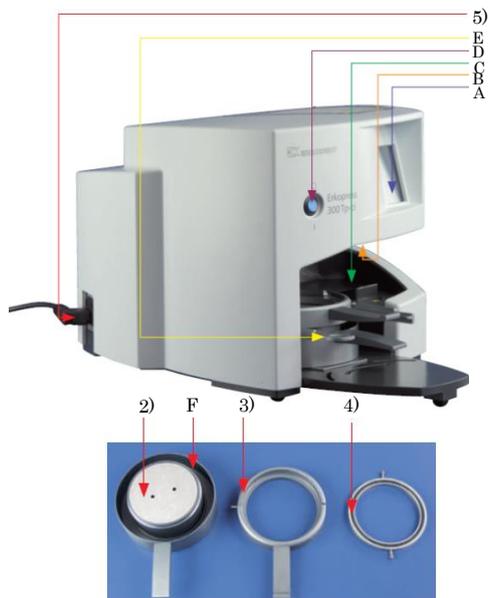


エルコプレス 300 Tp-ci

【形状、構造及び原理等】

- 1) 形状、構造
・本体



- A 液晶タッチパネル
B 赤外線ヒータ
C センサーウィンドウ
D メインスイッチ
E フォイルレセプション・フィクスチャ
F 散弾収集受け
2) モデルプレート付フォームポット
3) フォイルレセプション
4) フォイルリング
5) 電源コード

- 2) 寸法

(W) 350mm × (H) 320mm × (D) 510mm

- 3) 電氣的定格

電源電圧：100/115V

電源周波数：50/60Hz

消費電力：本体 480W、ヒーター280W

センサー許容感知温度：240℃以下

圧力：6bar

【使用目的又は効果】

本品は、熱可塑性材料を加圧によって成型し、義歯床又は補綴物を作製する装置である。

【使用方法等】

※機器の詳細な操作方法は、取扱説明書を参照すること。

＜使用前の準備＞

- 1) 電源コードを本体及び電源コンセントに接続する。
- 2) 本体その他に損傷がないか確認する。
- 3)

＜使用中の操作＞

- 1) メインスイッチを ON にし、液晶タッチパネルの表示に従って温度センサーに汚れがないかチェックする。
- 2) 液晶タッチパネルの表示に従ってプレートを選択する。
- 3) フォイルレセプション・フィクスチャを上を引き上げ、そのまま右にクリック音ができるまで移動する。
- 4) 選択したマテリアルをフォイルレセプションにのせ、フォイルリングで固定する。ポットに散弾を満たし、模型の不必要な部分を散弾に埋め、液晶タッチパネルの「START」を選択する。
- 5) 目標軟化温度の10℃手前でシグナル音が鳴る。
- 6) 目標軟化温度に達するとシグナル音が連続音に変化する。フォイルレセプション・フィクスチャを左に移動し、模型の上を下ろす。
- 7) 液晶タッチパネルに表示された時間が経過するまで冷却を行う。冷却時間が終了すると自動的にシリンドが上昇するため、フォイルレセプションを引き出して、模型を取り出す。
- 8) 電源コードを電源コンセントから外す。

＜使用方法等に関する使用上の注意＞

・医用電気機器の使用上(安全及び危険防止)の注意事項

- 1) 熟練した者以外は機器を使用しないこと。
- 2) 機器を設置するときには、次の事項に注意すること。
 - 2)-1 水のかからない場所に設置すること。
 - 2)-2 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウなどを含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に設置すること。
 - 2)-3 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意すること。
 - 2)-4 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないこと。
 - 2)-5 電源の周波数と電圧及び許容電流値(又は消費電力)に注意すること。
 - 2)-6 電源の状態(放電状態、極性など)を確認すること。
 - 2)-7 アースを正しく接続すること。
- 3) 機器を使用する前には次の事項に注意すること。
 - 3)-1 スイッチの接触状態、極性、ダイヤル設定、メーター類などの点検を行い、機器が正確に作動することを確認すること。
 - 3)-2 アースが安全に接続されていることを確認すること。
 - 3)-3 すべてのコードの接続が正確でかつ安全であることを確認すること。
 - 3)-4 機器の併用は正確な診断を誤らせたり、危険をおこすおそれがあるので、十分注意すること。
 - 3)-5 電池・電源を確認すること。
- 4) 機器の使用中は次の事項に注意すること。
 - 4)-1 診断・治療・加工に必要な時間・量をこえないように注意すること。
- 5) 機器の使用後は次の事項に注意すること。
 - 5)-1 定められた手順により操作スイッチ、ダイヤルなどを使用前の状態に戻したのち、電源を切ること。
 - 5)-2 コード類のとりはずしに際してはコードをもって引抜くなど無理な力をかけないこと。
 - 5)-3 保管場所については次の事項に注意すること。
 - i 水のかからない場所に保管すること。
 - ii 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウなどを含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。

- iii 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意すること。
 - iv 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。
 - 5)-4 付属品、コード、コネクタなどは清潔にしたのち、整理してまとめておくこと。
 - 5)-5 機器は次回の使用に支障のないよう必ず清潔にしておくこと。
 - 6) 故障したときは勝手にいじらず適切な表示を行い、修理は専門家にまかせること。
 - 7) 機器は改造しないこと。
 - 8) 保守点検
 - 8)-1 機器及び部品は必ず定期点検をおこなうこと。
 - 8)-2 しばらく使用しなかった機器を再使用するときは、使用前に必ず機器が正常にかつ安全に作動することを確認すること。
- ・その他の注意事項
- 9) 本製品は 15℃以上の作業環境温度で作動させること。
 - 10) ヒーターには触れないこと。
 - 11) 常に監視下で作動させること。
 - 12) 本製品の周囲に、可燃性のものを置かないこと。
 - 13) 本来の目的以外の材料は使用しないこと。
 - 14) 本製品に用いるプレートは直径 120mm、厚さ 6mm 以内の材料を使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

- 1) 室温及び水のかからない乾いた場所に保管すること。
- 2) 長期保管したときは、使用前に始業点検をすること。

【保守・点検に係る事項】

- 1) 清掃
 - 1)-1 清掃、点検及び修理又は移動を行う際には必ず電源を取り外して行うこと。
- 2) 保守・点検
 - 2)-1 機器及び部品は必ず定期点検を行うこと。
 - 2)-2 暫く使用しなかった機器を再使用するときは、使用前に必ず装置が正常に且つ、安全に作動することを確認すること。
 - 2)-3 取扱説明書を参照して点検すること。
 - 2)-4 本製品は、メインスイッチを OFF にすると、自動的に水抜きし、コンプレッサータンクにたまった水分を残留空気とともに排出し器械本体の機構を保護する。残留空気と水分は本体裏面の底部から直接的に排出されるが、季節により多量の水が排出されることがあるので周辺の環境に注意すること。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〈製造販売業者〉

 **SmartPractice**
株式会社スマートプラクティスジャパン
TEL 0120-415-418

〈製造業者〉

ERKODENT Erich Kopp GmbH
国名：ドイツ